

学校運営協議会 令和3年 10月 29日(金)

出席者

委員：阿部 力、岡田 隆、北瀬 淳子、萬谷 恵三子、渡邊 道子

職員：川瀬 セツ子、五反田 淳、佐々木 悦郎、菅野 光裕、渡邊 健

事務局：広瀬 邦彦（校長）、長澤 利恵子（副校長）、桐谷 鋼哉（教頭）

副校長：

スクールポリシー（たたき台）をご覧になって何かご意見をお願い致します。

校長：

スクール・ポリシーは学校として育てたい生徒像を掲げたグラデュエーション・ポリシー（信頼される人・チャレンジできる人・学び続ける人）、また、カリキュラムの工夫を掲げたカリキュラム・ポリシーに、受け入れる側としてどのような生徒を求めているかを具体的にまとめたアドミッション・ポリシーを加えたものになっています。カリキュラム・ポリシーは、具体が出ていないのですが、以前からのものにプラスしていきたいと思っています。

ご質問、ご意見などこの場ではなくてもいただければと思います。

阿部

川井の方の防災訓練で旭高校生のお手伝いが良かった。ボランティア活動の参加は上川井の方ではまだない。選挙権が18歳からあり、選挙のお手伝いは高校生以上からできるので、参加の働きかけをしたい。選挙や国政への関心も生まれ、地域との繋がりもでき貴重な経験にもなるのではないかと思います。

北瀬

旭高校の印象は、スポーツ・元気・水泳大会・部活のために選ぶ学校、他校の生徒から「頭が筋肉」とも言われている。体が資本という特徴を掴んでいる。

地域との協働：吹奏楽部から「発表の場はあるか？」と、問い合わせがあったが、コロナ禍の影響で吹くものはダメ、ギターなど弾くものが良いと返答した。

阿部

来年の1月頃までは難しいのではと思うが、人数制限などをして何か開催できれば良いが、楽しみにしている人もいます。

岡田

ロータリークラブでは、この1年間外部との活動はしていません。したくてもできない状況で、ロータリークラブの集まりもできていません。

高校生（16才）以上の選挙のお手伝いは良いと思う。

阿部

今回の選挙はもう決まっているので、またの機会にできたら。

副校長

あさひアワード上半期の候補生徒の報告です。

教頭

あさひアワード候補生徒の報告をします。

表彰の対象者は、11R 日向楓、4~9月パラリンピック競泳選手。NHKなどメディアへの協力、小学校からの講演会のオファーがあり講演をすることが決まっています。26R 中村響喜、学習サロンのボランティア活動に積極的に参加し、小学生からも慕われています。32R 川上太陽、32R 渋谷晴大、37R 前田柊の3人、下校の際に川合橋のバス停に向かう途中、新聞配達の男性が倒れて苦しんでいたため、救急車を呼びました。後日男性が回復して来校し、感謝の意を述べられた。以上、3組の生徒たちです。

副校長：

何かご質問、ご意見などございますか。

北瀬：

学習サロンに協力してくださってありがとうございます。ケアプラザに発達と視覚に障害がある方を招いたことがあり、ぜひ、日向くんにもケアプラザで障害の理解の点でお話をいただきたい。日向くんがバスの中で、高齢者に席を譲っていたのを見かけたことがあり、それがとても普通にしているようにみえた。

校長：

短い時間でしたが、いただいたご意見は学校運営に反映させていただきます。地域との連携、部活動においての地域との関わり教育力や新しいしくみづくりなどでご協力をお願いしたいです。具体では、イングリッシュキャンプの前にネイティブの地域の方に来て頂いて英語の学習会するとか、陶芸のスペシャリストがいたら来て頂いて講習会を開くとか連携をお願いしたい。以前に、川井緑地（不法投棄場所）のクリーンアップ運動を旭高校と地域の方々との連携で3年間で改善させたマンパワーは印象的だった。このようなことがまた何かできたら、ご協力をお願いしたい。

副校長：

色々ご協力をしていただきますが、よろしくお願ひ致します。次回は、授業見学、部会がごございます。

岡田：

1月13日（木）ですね。

副校長：

はい、次回1月13日（木）でお願い致します。

これにて、第2回学校運営協議会を終了致します。